

病態に応じ処方、医師に相談を



医療センターの
津会

教えて、先生!

【3】

効き目のある漢方薬は

Q 特に効き目のある漢方薬にはどんなものがありますか？それは何に効果がありますか？
(会津若松市 女性 46歳 H・Tさん)

A 「ズバリ、これが特に効き目のある漢方薬です！」とお教えしたいのはやまやまですが、漢方の性格上、それはなかなか難しいのです。漢方医学で

は患者さんご自身に問診や体の診察から得られる情報を整理し、「病態」にピッタリ合った特に効き目のある薬剤を考え出します。漢方では患者さんの病態を「証」と呼びますが、例えば一口に「風邪をひいた」と言っても「汗をかいているか？」「喉の渴きはありますか？」などの自覚症状や、脈、腹、舌などの診察所見に基づき、患者さんの証を個別に判断します。従って、効き目のある漢方薬は、患者さんそれぞれに異なることとなります。

しかし、あえてよく効く漢方薬の名前を一つ挙げるなら、多くの方々がご存じの「芍薬甘草湯」は、速効性というところで言えばトップクラスでしょう。「こむら返り」などに使うと、個人差はありますが数分程度で改善することがあります。ただし速効性のある薬は副作用も付き物で、芍薬甘草湯も使用法を誤ると血圧が上がったり、血液中のカリウムの値が下がったりして重い症状になることがあります。

漢方薬で治したい症状があれば、漢方に詳しい医師に相談するのが一番です。皆様が健康な生活を送れますよう、漢方専門医は日々努めております！。

(漢方医学講座講師 斎藤竜史)
【毎月第2日曜日、福島医科大学津医療センターの協力で掲載します】